

令和6年度 朱雀第六小学校 学校教育目標

『ともに学び 自ら考え行動する 朱六の子ども』

～共感・協働・自己表現 笑顔○が集まる学校～

「自らを創り出す」⇒「自ら考え行動する」 より具体的な姿へ

《目指す子ども像》⇒より具体的な目に見える姿をめざす

- ・意欲的に学びに向かう子 ⇒ 学力向上
- ・気持ちよく挨拶のできる子 ⇒ 礼儀・地域とのつながり
- ・仲間のことを思いやれる子 ⇒ 豊かな心・他者へのやさしさ
- ・自分の思いを発出し、相手の思いを受け止められる子 ⇒ 『対話力』
- ・仲間と元気に体を動かして活動する子 ⇒ 外遊び・体力向上

○育てたい資質・能力 『 発信力 』

○確かな学力 ・基礎基本の学力の定着 ・GIGA 端末の積極的な活用

・校内研究を柱として「自分の思いがもてる」「自分の思いを発信できる」「相手の思いを受け止める」

「さらに自分の考えを深める」「思いを交流する」場面を授業の中に位置づける。

⇒問題解決的な学習の工夫・充実、対話力の向上

○豊かな心 ・生徒指導上の実践上の4つの視点を活用した教育活動の実践

⇒生活場面、授業場面、学校教育活動のあらゆる場面で

・道徳教育の充実

・人権を尊重した教育の推進 ⇒ 子どもを真ん中に、教職員自らが鋭い人権感覚をもって

○健やかな体 ・体力向上に向けた取組 ・安全教育の充実

○環境づくり ・学習環境の整備

・教室環境のUD化

○よんきゅう絆プロジェクト（小中連携）の推進

○架け橋プログラムを踏まえた保幼小連携の推進

笑顔○の登校、満足の下校

明日もきたい（来たい・期待）学校に